

県民世論調査 山口村の越県合併 報告書

(2004年10月27日～29日調査)

調査の設計	1
結果の概要	3
単純集計	5



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610

<http://www.nagano-yoron.or.jp>

調査の設計

調査の目的

木曽郡山口村は、岐阜県中津川市への「越県合併」実現のため、来年3月末までを目標に、住民投票などで村民合意を図ってきた。しかし、大詰め段階に至り、田中康夫知事は今年9月県議会に関連議案の提出を見送り、12月議会に提出する“前提条件”として1万人規模の県民意向調査の実施を提案したが、県議会は関連予算を否決し、一挙に流動的な情勢になった。

越県合併に対する田中知事の“異議申し立て”を軸に、政治問題として先鋭化する様相をみせているが、山口村では過去に、越県合併紛争が起き、今日にも尾をひく痛切な歴史があり、県境域住民の独自の生活感覚や郷土意識もからみ、問題の根は深い。越県合併そのものの是非 住民合意と県知事、議会の判断、県民の総意との兼ね合い - は基本的な問いかけであり、加えて島崎藤村の出身地・馬籠の“県外流出”という同村独自の事情も、避けては通れない。

県民の関心が高まるなかで、円滑な合併手続きのタイムリミットとされる12月県議会を控え、最終的な判断が迫られる。長野県世論調査協会は、県民各層が越県合併について、基本的にどのような受けとめをしているのか、緊急世論調査として探る。

調査の設計

調査対象 県内に住む20歳以上の男女1000人

抽出方法

県内を東北中南の4地域に分け“県内有権者の縮図”となるように、性別、20～70代の6つの年代層別の比例配分で、各市・郡の対象者数を設定し、18全市と一定のルールで選定した町村に対象者を振り分けた。

調査方法

市町村別に設定した対象者数にしたがい、NTT電話帳をもとに、無作為抽出した世帯から1人を回答者とし、最終的に設定どおりのサンプル数(1000)を満たすまでコール(抽出)する。

調査方法 電話

調査期間 2004年10月27日～29日

調査地点 18市18町11村の合計47市町村

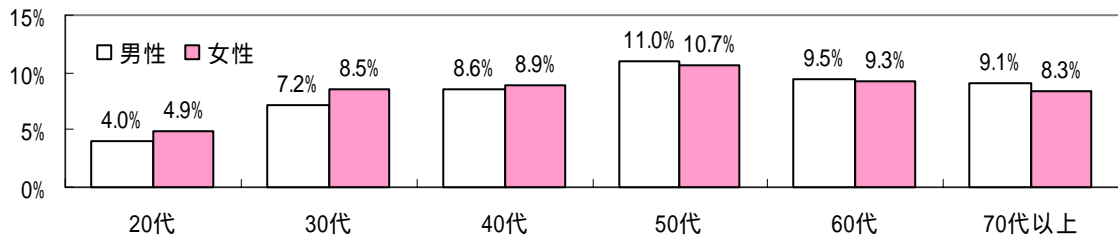
回答結果 1000人 (男性494人 女性506人)

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。

回収サンプルの内訳

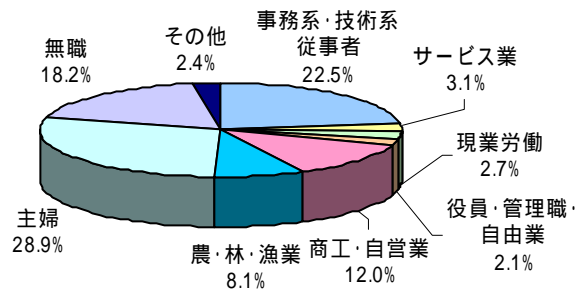
【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
全体	1000	89	157	175	217	188	174
	100.0%	8.9%	15.7%	17.5%	21.7%	18.8%	17.4%
男性	494	40	72	86	110	95	91
	49.4%	4.0%	7.2%	8.6%	11.0%	9.5%	9.1%
女性	506	49	85	89	107	93	83
	50.6%	4.9%	8.5%	8.9%	10.7%	9.3%	8.3%



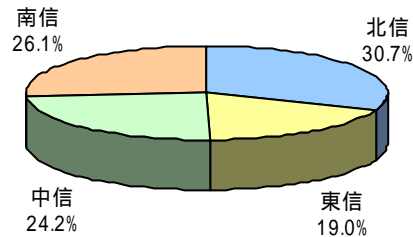
【職業】

事務系・技術系従事者	225	22.5%
サービス業	31	3.1%
現業労働	27	2.7%
役員・管理職・自由業	21	2.1%
商工・自営業	120	12.0%
農・林・漁業	81	8.1%
主婦	289	28.9%
無職	182	18.2%
その他	24	2.4%



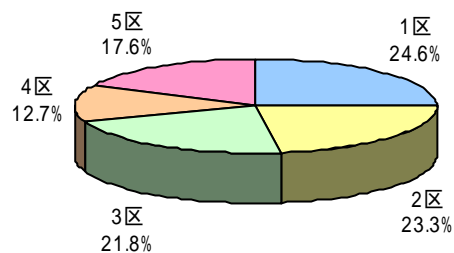
【地域】

北信	307	30.7%
東信	190	19.0%
中信	242	24.2%
南信	261	26.1%



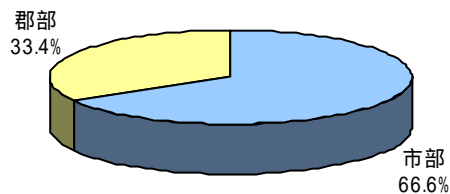
【選挙区】

1区	246	24.6%
2区	233	23.3%
3区	218	21.8%
4区	127	12.7%
5区	176	17.6%



【市郡別】

市部	666	66.6%
郡部	334	33.4%



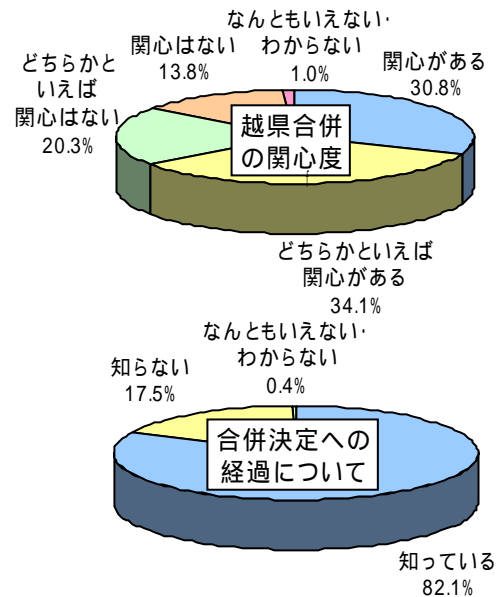
結果の概要

山口村民による「越県合併の決定」

「知っている」82% 「関心がある」65%

山口村の岐阜県中津川市への「越県合併」問題について、65%は関心があり、男性の方が女性より10ポイント以上も上回り、中高年齢層で関心が高めになっている。

その中で、村民の意向調査を重ねて、村が合併を決定した経過について「知っている」が82%の高率を示した。関心の度合いに相応して、男性や高い年代層ほど認知度は高く、90%前後に達する。職業層では、管理職層を筆頭に、農林業、自営業などで高い。地域的にはめだった違いはみられない。

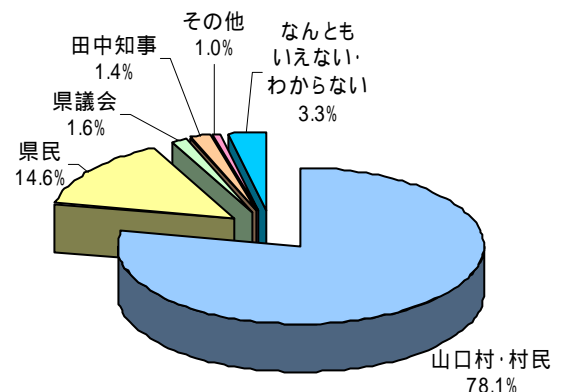


最も尊重すべき判断「山口村・村民」が78%

越県合併の判断で、もっとも尊重されるべきなのは「山口村・村民」が78%にのぼり、2番目は「県民」の15%。「県議会」と「田中知事」はごく低率で並ぶ。

男女の受けとめにまったく差はない半面、若い年代層で「山口村・村民」を重視する傾向があり、20~40代でそろって80%を超える。職業層では事務・技術職、農林業が高く、地域的には東北信の方が高めになっているのが目をひく。

「県民」の判断に重きを置くのは、サービス業で30%に迫り、商工自営が続く。



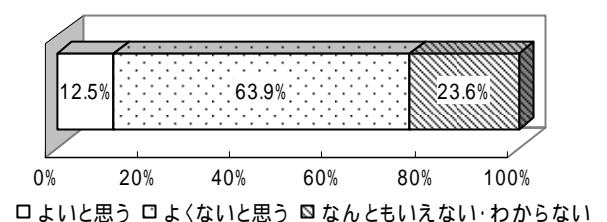
越県合併に対する田中知事の対応

関連議案の提出見送り「よい」13% 「よくない」64%

田中知事が9月県議会に山口村の越県合併関連の議案を提出しなかったことに「よい」は13%。「よくない」は64%と多く、その差は50ポイントを超す。

男女で比べると、男性は「よい」「よくない」双方とも上回り、女性では「なんともいえない」30%を占める。サービス、商工自営で「よい」が高い半面、管理職層で「よくない」が80%台に突出する。

田中知事の強い支持層で「よい」は37%で「よくない」が5ポイント上回る。やや支持層では「よくない」が55%に増える。

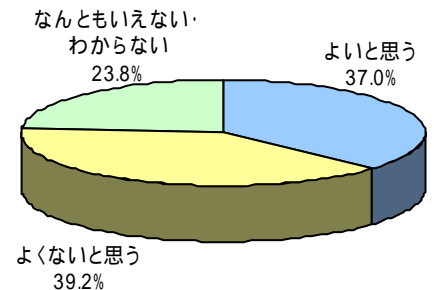


県民意向調査の提案「よい」37% 「よくない」39%

田中知事が1万人規模の県民意向調査を提案し、12月県議会に合併関連議案を提出する「前提条件」としたことに「よい」が37%、「よくない」は39%と拮抗する結果となった。男性で「よくない」が47%の高さ。女性の3分の1は「わからない」としている。「よい」が上回るのは若い20、30代で40%台を示す。職業層では現業労働や主婦層が上回る。

40代以上では「よくない」が優勢になり、60代は伯仲する。管理職層では76%の高さを示し、サービス、商工自営なども否定的な感度が強めだ。

田中知事の強い支持層は「よい」が67%、やや支持層では47%。逆に、強い不支持層は「よくない」が66%、やや不支持層では49%と、はっきりとした対照ぶりだ。



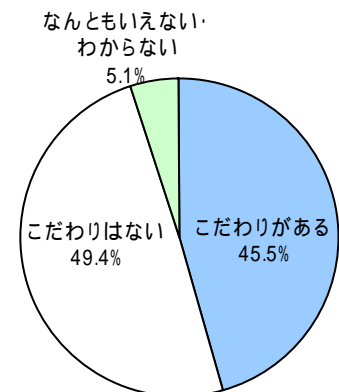
藤村の馬籠・越県合併自体への判断

馬籠が岐阜県に...こだわり「ある」46% 「ない」49%

山口村が中津川市に合併すると、島崎藤村の出身地・馬籠が岐阜県に移ることに「こだわりがある」の46%に対して「こだわりがない」が49%と僅かながら上回る。

こだわりが「ある」は女性の半数に迫り「ない」を上回る。男性では「ない」が54%と「ある」を10ポイント以上引き離す。高い年代層ほど「ある」が高く、60、70代で50%を超え、20、30代では30%台にとどまるといったコントラストが際立つ。

山口村の越県合併への関心層は、こだわりが「ある」が半数前後なのに対して、無関心層では「ない」が半数を超える。田中知事の支持層で「ある」が優勢、不支持層では「ない」が過半数という対立的構図がみえる。

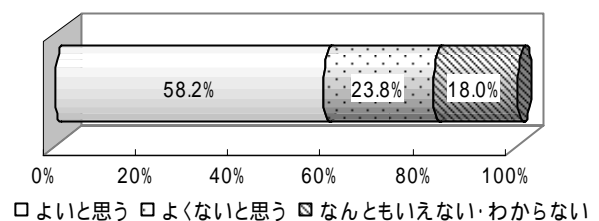


越県合併そのものは「よい」58% 「よくない」24%

山口村に限定せず、長野県の自治体が県境を越えて、他県と合併すること自体には「よい」が58%にのぼり「よくない」は24%と半分以下にとどまる。

「よい」で男性が64%で、女性は10ポイント以上低い。年代層では、60代以上で「よい」が平均値を下回る。職業層では、管理職層の「よい」が90%台に達する。逆に「よくない」はサービスでもっとも高く40%に迫る。

馬籠宿の“県外流出”に「こだわりがある」層では「よい」「よくない」が伯仲し「こだわりがない」層では「よい」78% - 「ない」10%と大差がつく。



単純集計

問1 木曾郡山口村の岐阜県中津川市への「越県合併」問題に関心がありますか

	全体	男性	女性
関心がある	30.8%	39.5%	22.3%
どちらかといえば関心がある	34.1%	31.8%	36.4%
関心はない			
どちらかといえば関心はない	20.3%	15.6%	24.9%
関心はない			
関心はない	13.8%	13.0%	14.6%
なんともいえない・わからない	1.0%	0.2%	1.8%

問2 山口村は、村民の意向調査を重ねて「越県合併」を決めました。そのことを知っていますか

	全体	男性	女性
知っている	82.1%	87.7%	76.7%
知らない	17.5%	12.3%	22.5%
なんともいえない・わからない	0.4%	0.0%	0.8%

問3 田中知事は9月定例県議会で、山口村が決めた「越県合併」の関連議案を提出しませんでした。そのことをどう思いますか

	全体	男性	女性
よいと思う	12.5%	15.6%	9.5%
よくないと思う	63.9%	67.2%	60.7%
なんともいえない・わからない	23.6%	17.2%	29.8%

問4 田中知事は、県民意向調査を行うことが12月県議会に山口村の合併関連の議案を提出する「前提条件」としました。そのことをどう思いますか

	全体	男性	女性
よいと思う	37.0%	39.1%	35.0%
よくないと思う	39.2%	46.6%	32.0%
なんともいえない・わからない	23.8%	14.4%	33.0%

問5 山口村の越県合併について、どこの判断が最も尊重されるべきだと思いますか

	全体	男性	女性
山口村・村民	78.1%	78.1%	78.1%
県民	14.6%	14.8%	14.4%
県議会	1.6%	2.4%	0.8%
田中知事	1.4%	2.0%	0.8%
その他	1.0%	0.6%	1.4%
なんともいえない・わからない	3.3%	2.0%	4.5%

問6 山口村が中津川市に合併すると、島崎藤村の出身地の馬籠宿が岐阜県に移ります。そのことをどう思いますか

	全体	男性	女性
こだわりがある	45.5%	41.5%	49.4%
こだわりはない	49.4%	54.0%	44.9%
なんともいえない・わからない	5.1%	4.5%	5.7%

問7 長野県の自治体が、県境を越えて他の県と合併すること、あるいは他の県の自治体が長野県に合併することについてどう思いますか

	全体	男性	女性
よいと思う	58.2%	64.2%	52.4%
よくないと思う	23.8%	20.9%	26.7%
なんともいえない・わからない	18.0%	15.0%	20.9%

問8 田中知事・県政を支持しますか

	全体	男性	女性
支持する	12.0%	15.4%	8.7%
どちらかといえば支持する	34.9%	31.0%	38.7%
どちらかといえば支持しない	25.7%	22.3%	29.1%
支持しない	21.8%	27.7%	16.0%
なんともいえない・わからない	5.6%	3.6%	7.5%

問9 どの政党を支持していますか

	全体	男性	女性
民主党	24.4%	28.3%	20.6%
自民党	19.9%	20.2%	19.6%
共産党	3.2%	3.8%	2.6%
公明党	2.7%	2.2%	3.2%
社民党	2.1%	2.2%	2.0%
その他の政党	0.1%	0.2%	0.0%
支持する政党はない	46.3%	41.9%	50.6%
言いたくない	1.3%	1.0%	1.6%